

2004年度建設機械市場の現状

1. 建設機械出荷金額推移

2004年度の建設機械出荷金額（内需・外需の合計）の総合計は、1兆6,533億円で前年度比16.2%増加した。内需は、7,030億円で3.7%の増加、外需は、9,503億円で27.6%増加した。

その結果、内需は2年連続の増加、外需は4年連続の増加と、総合計では3年連続の増加となった。

製品別の出荷金額を見ると、トラクタ、油圧ショベル、ミニショ

ベル、建設用クレーン、道路機械、油圧ブレーカ圧砕機、その他建設機械の7製品が増加した。

内需について製品別に見ると、油圧ショベルは、2,142億円で11.5%増加、ミニショベルは、644億円で12.6%の増加、建設用クレーンは、1,003億円で13.1%の増加など、3製品をはじめ計6製品が増加し、内需全体では3.7%増加した。

また、外需について製品別に見ると、トラクタは、1,630億円で49.9%の増加、油圧ショベルは、4,010億円で15.9%の増加、ミニショベルは、1,084億円で40.6%の増加、建設用クレーンは、

表-1 建設機械出荷金額実績（内需・外需）（百万円）

	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	
トラクタ	内需	128,953	144,529	111,500	88,576	89,095	91,587	87,567	63,612	67,375	73,470
	外需	109,209	130,673	151,012	185,873	93,258	83,276	87,020	100,236	108,696	162,962
	計	238,162	275,202	262,512	274,449	182,353	174,863	174,587	163,848	176,071	236,432
油圧ショベル	内需	376,808	402,362	312,824	247,496	263,380	267,425	188,967	159,521	192,052	214,172
	外需	172,868	189,301	214,421	208,604	176,600	163,180	172,457	246,681	345,935	400,994
	計	549,676	591,663	527,245	456,100	439,980	430,605	361,424	406,202	537,987	615,166
ミニショベル	内需	131,932	140,899	113,169	84,133	82,904	77,058	62,286	50,683	57,222	64,408
	外需	17,968	15,988	25,405	34,978	45,808	48,200	41,716	51,793	77,065	108,351
	計	149,900	156,887	138,574	119,111	128,712	125,258	104,002	102,476	134,287	172,759
建設用クレーン	内需	247,535	290,949	235,651	146,524	121,583	114,087	88,509	75,703	88,724	100,310
	外需	35,341	43,155	52,596	33,711	26,689	15,814	16,801	23,539	29,454	44,617
	計	282,876	334,104	288,247	180,235	148,272	129,901	105,310	99,242	118,178	144,927
道路機械	内需	62,549	69,138	56,413	44,681	39,171	39,754	35,182	32,521	34,443	33,353
	外需	10,862	16,283	15,078	15,605	11,556	16,661	11,917	12,338	14,134	18,361
	計	73,411	85,421	71,491	60,286	50,727	56,415	47,099	44,859	48,577	51,714
コンクリート機械	内需	56,954	62,161	49,335	32,857	30,707	32,612	24,787	20,312	23,955	21,346
	外需	5,338	5,061	3,446	1,924	1,320	1,651	1,302	3,290	2,571	2,082
	計	62,292	67,222	52,781	34,781	32,027	34,263	26,089	23,602	26,526	23,428
トンネル機械	内需	59,064	65,755	63,684	53,323	40,213	38,231	28,503	31,639	34,896	20,580
	外需	2,426	3,142	2,568	5,895	2,734	2,902	5,652	3,398	12,887	13,165
	計	61,490	68,897	66,252	59,218	42,947	41,133	34,155	35,037	47,783	33,745
基礎機械	内需	44,318	41,789	31,437	20,466	19,882	18,067	14,267	14,257	13,983	13,167
	外需	4,580	2,638	2,147	986	986	994	818	260	654	1,449
	計	48,898	44,427	33,584	21,452	20,868	19,061	15,085	14,517	14,637	14,616
油圧ブレーカ・圧砕機	内需	24,090	25,503	19,816	15,120	15,435	15,563	13,808	11,758	13,135	13,426
	外需	5,226	6,433	8,116	8,105	8,375	7,391	6,709	7,414	8,060	9,114
	計	29,316	31,936	27,932	23,225	23,810	22,954	20,517	19,172	21,195	22,540
その他建設機械	内需	92,251	90,239	76,093	57,690	60,752	60,908	46,610	43,285	45,605	46,532
	外需	22,150	30,175	27,798	24,997	27,897	23,696	26,339	50,797	74,008	101,290
	計	114,401	120,414	103,891	82,687	88,649	84,604	72,949	94,082	119,613	147,822
補給部品	内需	156,471	166,352	156,443	138,426	128,335	126,242	115,766	106,865	106,343	102,269
	外需	69,018	74,430	82,118	66,029	60,474	64,871	63,170	63,616	71,189	87,865
	計	225,489	240,782	238,561	204,455	188,809	191,113	178,936	170,481	177,532	190,134
合 計	内需	1,380,925	1,499,676	1,226,365	929,292	891,457	881,534	706,252	610,156	677,733	703,033
	外需	454,986	517,279	584,705	586,707	455,697	428,636	433,901	563,362	744,653	950,250
	計	1,835,911	2,016,955	1,811,070	1,515,999	1,347,154	1,310,170	1,140,153	1,173,518	1,422,386	1,653,283

<参考>

- ・道路機械：ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ、平板式締め機械、アスファルトフィニッシャ、モータグレーダ、ロードスタビライザ、アスファルトプラント等
- ・コンクリート機械：コンクリートポンプ車、トラックミキサ車、コンクリートパイプレータ、コンクリートプラント等
- ・その他建設機械：ドリル、可搬式コンプレッサ、重ダンプトラック、不整地運搬車、建設廃棄物破砕機等

統計

446億円で51.5%の増加、道路機械は、184億円で29.9%の増加など、5製品をはじめ計9製品と補用部品が増加し、外需全体では27.6%増加した。

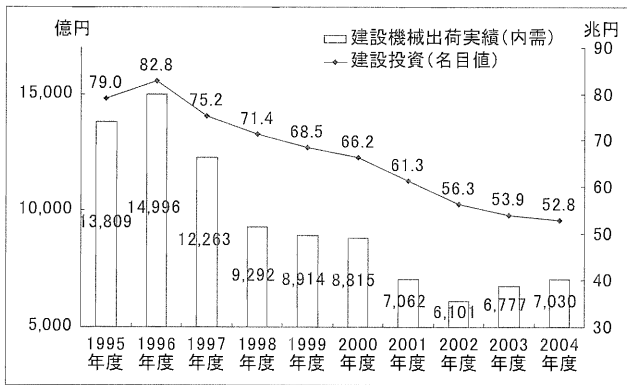
地域別に見ると、全9地域中8地域で増加、3大輸出先である北米、欧州、アジア（中国を除く）は、いずれも大きく増加した。

表一に過去10年間の建設機械出荷金額実績（内需・外需）の推移を示す。

2. 市場動向

(1) 国内市場

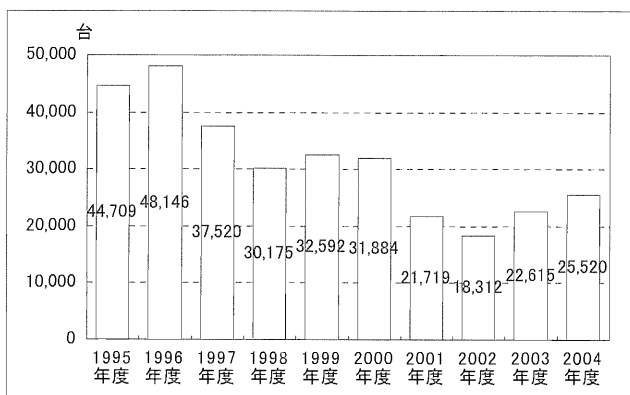
建設機械の国内出荷金額実績は、図一に示す通り、1996年度をピークとした建設投資の減少を反映した推移を示しており、これは我が国の建設投資動向は、建設機械ユーザの投資意欲に大きな影響を与えていることを裏付けている。



図一 建設機械出荷実績（内需）/建設投資（名目値）

しかしながら、2003年度以降、建設投資（名目値）は前年度比減少の推移に対して、建設機械の国内出荷金額は、増加に転じており、2004年度についても、建設投資（名目値）が前年度比2.0%減少の見通しに対して、建設機械の国内出荷金額は、全製品計で前年度比3.7%増加した。

これは海外需要の拡大に伴い、国内からの中古車輸出増加を背景に、油圧ショベルの更新を主とした新車需要が高まった結果と思わ



図二 油圧ショベル国内出荷台数

れる。

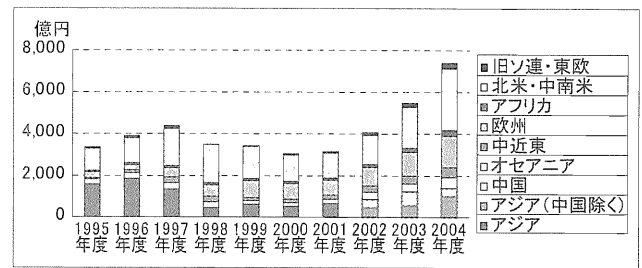
図一に過去10年間の建設機械出荷実績（内需）と建設投資（名目値）の推移を示す。

図二に示す通り、建設機械の主力製品である油圧ショベルの国内出荷台数は、1996年をピークに下降、1990年代終盤には持直すかに見えたが、再度下降に転じた。国内建設市場は既に成熟していることから、需要は景気動向、建設投資等によって左右され、2002年度を底に推移してきたが、2004年度については、前年度比12.8%増加と2年連続増加に転じる結果となった。

図二に過去10年間の「油圧ショベル国内出荷台数」の推移を示す。

(2) 海外市場

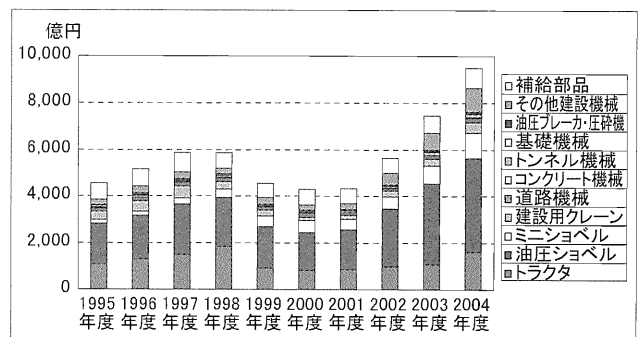
図三に示す通り、1999年以降米国の景気減速感、アジア地区の景気低迷などから出荷金額は減少傾向を示していたが、2002年度以降、主要なマーケットである北米・中南米地区、欧州の好調な経済成長を背景に、また高成長の著しいアジア地区に牽引され、増加傾向に転じた。



図三 建設機械完成品地域別輸出金額

2004年度について地域別に見ると、中国を除いた全地域で引続き大幅に拡大しており、北米・中南米地区は、2,941億円で前年度比49.5%の増加、欧州は、1,507億円で前年度比32.7%の増加、中国を除くアジア地区では、1,007億円で前年度比85.5%の増加となった。一方、これまで高成長を続けていた中国では、政府による金融引き締め策等の影響により、397億円で前年度比42.8%の減少となった。

図三に過去10年間のコンポーネントを除いた「建設機械完成



図四 建設機械別海外出荷金額

統計

品地域別輸出金額」の推移を示す。(2002年度より、アジア地区を「中国」と「アジア(中国除く)」に区分した)。

製品別では、国内建設機械市場と同様に油圧ショベルの出荷割合が増加してきており、2004年度の総出荷金額は、4,010億円と全体の42.2%を占めるに至り、海外市場においても油圧ショベルの需要が増加している。また、ミニショベルについては、1,084億円と前年度比40.6%と大幅に増加しており、全体の11.4%を占めるに至っている。

図-4に「建設機械別海外出荷金額」の推移を示す。

3. リース・レンタル動向

国内建設業界における建設機械のリース・レンタル化は引続き上昇傾向にある。

2004年度における国内へ出荷される建設機械の内、リース・レンタル業へ出荷される比率は36.7%と前年度比3.2%増加している。

表-2に補給部品を除いた建設機械本体の業種別(リース・レン

表-2 業種別(リース・レンタル/その他)国内出荷金額実績(百万円)

		1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度
トラクタ	ユーザー等	103,771	113,959	88,823	70,655	72,173	75,113	69,478	50,435	55,305	60,307
	リース・レンタル	25,182	30,570	22,677	17,921	16,922	16,474	18,089	13,177	12,070	13,163
	計	128,953	144,529	111,500	88,576	89,095	91,587	87,567	63,612	67,375	73,470
油圧ショベル	ユーザー等	281,586	287,539	222,438	168,490	172,588	161,046	112,477	97,831	111,964	122,191
	リース・レンタル	95,222	114,823	90,386	79,006	90,792	106,379	76,490	61,690	80,088	91,981
	計	376,808	402,362	312,824	247,496	263,380	267,425	188,967	159,521	192,052	214,172
ミニショベル	ユーザー等	89,138	87,978	68,568	48,473	45,470	40,588	33,206	26,678	28,675	32,865
	リース・レンタル	42,794	52,921	44,601	35,660	37,434	36,470	29,080	24,005	28,547	31,543
	計	131,932	140,899	113,169	84,133	82,904	77,058	62,286	50,683	57,222	64,408
建設用クレーン	ユーザー等	159,938	178,796	138,509	78,603	68,845	61,643	49,841	42,624	51,665	51,940
	リース・レンタル	87,597	112,153	97,142	67,921	52,738	52,444	38,668	33,079	37,059	48,370
	計	247,535	290,949	235,651	146,524	121,583	114,087	88,509	75,703	88,724	100,310
道路機械	ユーザー等	45,060	48,900	40,638	30,058	26,454	26,708	23,477	22,443	21,587	20,250
	リース・レンタル	17,489	20,238	15,775	14,623	12,717	13,046	11,705	10,078	12,856	13,103
	計	62,549	69,138	56,413	44,681	39,171	39,754	35,182	32,521	34,443	33,353
コンクリート機械	ユーザー等	51,520	58,059	46,137	30,234	27,978	29,894	21,929	18,065	21,228	18,594
	リース・レンタル	5,434	4,102	3,198	2,623	2,729	2,718	2,858	2,247	2,727	2,752
	計	56,954	62,161	49,335	32,857	30,707	32,612	24,787	20,312	23,955	21,346
トンネル機械	ユーザー等	55,133	64,735	61,252	50,975	37,901	36,303	26,742	31,294	34,746	19,921
	リース・レンタル	3,931	1,020	2,432	2,348	2,312	1,928	1,761	345	150	659
	計	59,064	65,755	63,684	53,323	40,213	38,231	28,503	31,639	34,896	20,580
基礎機械	ユーザー等	42,375	39,778	28,763	18,722	17,149	15,601	13,184	12,831	12,510	11,738
	リース・レンタル	1,943	2,011	2,674	1,744	2,733	2,466	1,083	1,426	1,473	1,429
	計	44,318	41,789	31,437	20,466	19,882	18,067	14,267	14,257	13,983	13,167
油圧ブレーカ ・圧砕機	ユーザー等	22,234	22,862	18,096	10,938	10,915	11,614	12,183	10,541	10,850	10,712
	リース・レンタル	1,856	2,641	1,720	4,182	4,520	3,949	1,625	1,217	2,285	2,714
	計	24,090	25,503	19,816	15,120	15,435	15,563	13,808	11,758	13,135	13,426
その他建設機械	ユーザー等	63,778	57,981	48,696	36,731	40,734	41,338	31,436	30,119	31,233	31,859
	リース・レンタル	28,473	32,258	27,397	20,959	20,018	19,570	15,174	13,166	14,372	14,673
	計	92,251	90,239	76,093	57,690	60,752	60,908	46,610	43,285	45,605	46,532
本 体 計	ユーザー等	914,533	960,587	761,920	543,879	520,207	499,848	393,953	342,861	379,763	380,377
	リース・レンタル	309,921	372,737	308,002	246,987	242,915	255,444	196,533	160,430	191,627	220,387
	計	1,224,454	1,333,324	1,069,922	790,866	763,122	755,292	590,486	503,291	571,390	600,764
補 給 部 品	ユーザー等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	リース・レンタル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	156,471	166,352	156,443	138,426	128,335	126,242	115,766	106,865	106,343	102,269
内 需 計		1,380,925	1,499,676	1,226,365	929,292	891,457	881,534	706,252	610,156	677,733	703,033

注) ユーザ等とは、建設業者、官公庁など、リース・レンタル以外の全てを言う。

統計

タル/その他) 国内出荷金額実績の推移を示す。

図-5 にリース・レンタル業向け出荷金額比率(主要5製品)を示す。2004年度における国内市場の主力製品である油圧ショベルのリース・レンタル比率は42.9%と前年比1.2%増加、ミニショベルは、49.0%と前年比0.9%減少と若干減少したものの、リース・レンタル比率は依然として増加ないしは高い比率で推移しており、今後共この傾向は継続するものと思われる。

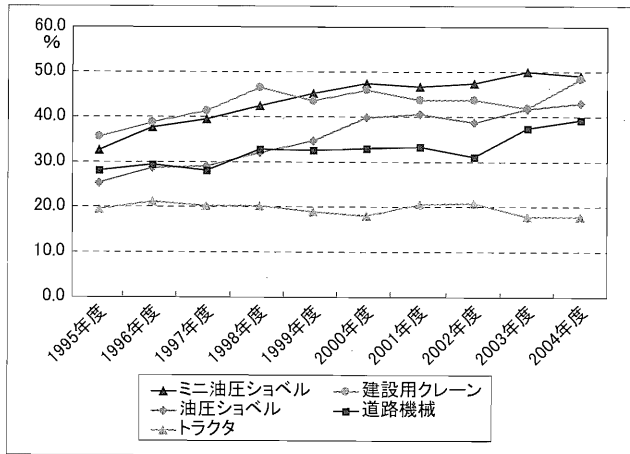


図-5 リース・レンタル業向け出荷金額比率 (主要5製品)

4. 中古車市場動向

国内からの中古車輸出の増加が更新を主とした国内新車需要の喚起になると想定される点については、2章(1)節「国内市場」の項で触れているが、本章では、その中古車の流通状況についての特徴を記した。

(1) 新車販売と中古車の発生

中古車の発生は下取等で新車販売店へ入庫するものと、中古車販売会社を買取りするものと2通りに大別される。その総発生量と新車販売台数を表したのが、図-6である。

なお、主要6機種とは油圧ショベル、ミニショベル、クローラトラクタ、ホイールローダ、クローラクレーン、ラフテレーンクレーンである。

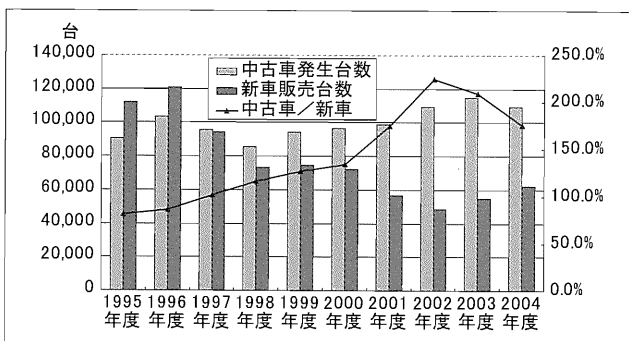


図-6 中古車発生・新車販売台数 (主要6機種)

図-6 に示す通り、1997年度に中古車発生台数が新車販売台数を上回って以来、2002年度の中古車発生は新車の2.3倍とピークになり2004年度では、1.8倍となった。これは、エンドユーザやレンタル会社が新車購入の際の下取りを複数(下取り台数>新車台数)としたり、不要保有機の処分のため、中古車販売会社へ直接売却する等の対策をしているためと思われる。

また建設機械メーカーが低迷している国内新車販売の活性化のために、積極的に下取り等の受入れを進めていることも増加の要因になっている。

(2) 中古車の需要傾向

発生した中古車は一部(部品取・スクラップ等)を除き、大半が国内または海外(輸出)で販売される。これを国内・海外需要として10年間の推移を見ると、図-7の通りである。

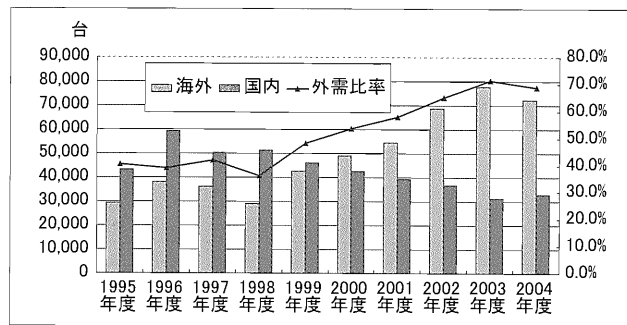


図-7 中古車需要台数の国内・海外構成 (主要6機種)

図-7 に示す通り国内向けは1996年をピークにそれ以降、年々減少し、その反面、輸出は増加し、2003年度は輸出比率が70%を超えた。

ちなみに1998年度と2004年度の対前年度比減(落込み)は、各々、アジア通貨危機、中国の金融引締め策等の影響であり、この時期、中古車は流通量、価格の両面で不安定になる等、大きな影響を受けた。現在、中古車の輸出は、中古車市場において、重要なファクターであり、安定した輸出ルートの育成が建設機械業界として望まれる。

(3) 中古車輸出状況

図-8 は、2001年度~2004年度の中古車の機種別輸出状況を示

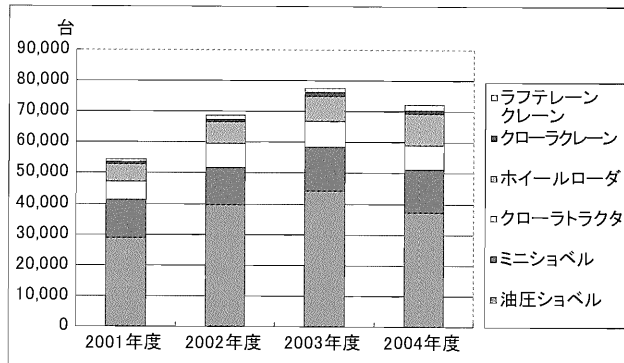


図-8 機種別中古車輸出台数 (主要6機種)

す。2004年度の機種構成では、油圧ショベルが約52%で最も多く、ついでミニショベル(19%)、ホイールローダ(14%)の順である。

また、中古油圧ショベルの輸出先を見ると、図-9の通りであり、2004年度では、前年を下回るとはいえ中国・香港が32%と突出しており、ついで米国(12%)、ベトナム(11%)の順である。東南アジア(マレーシア、タイ、フィリピン等)に約60%を占めている1990年代半ば時の主需要国構成に変化が見られる。

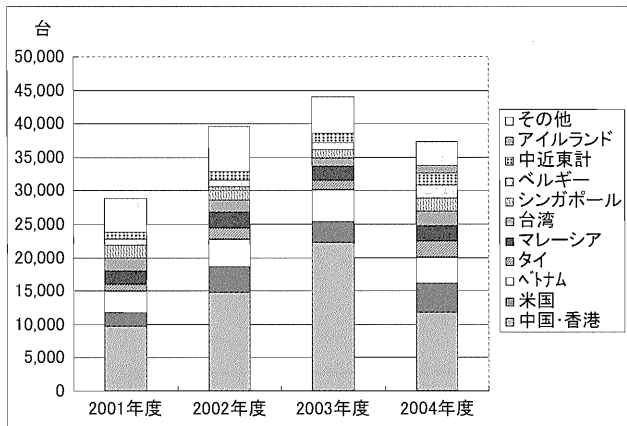


図-9 中古油圧ショベル輸出状況

(4) 中古車の販売方法

中古車の販売にあたっては、従来の相対取引に加え、近年、中古車販売会社が主催するオークションが定着化し、中古車流通の重要な手段となり、2004年度では、中古車販売店の販売扱い総数の約18%となっている。

今後もこれらオークション等の大量販売方式の継続と共に、出展機種の拡大やIT機器を利用した販売方法等の伸展が予想される。

5. 建設機械市場の今後の見通し

国内建設機械市場は、公共投資は依然として厳しい状況にあるものの、災害復旧需要、民間設備投資の増加、中古車の海外輸出による入替え需要等により、引き続き堅調に推移するものと推測される。

一方、海外市場においては、中国向けは金融引締め政策等により先行き不透明な状況にあるものの、他の海外全地域では好調な経済成長を背景とした需要拡大が堅調に推移し、海外全体としては、引き続き好調に推移するもの推測される。

(出典：本報告に使用した統計諸資料は社団法人日本建設機械工業会発表の統計資料による)

JICMA

絵で見る安全マニュアル

〈建築工事編〉

本書は実際に発生した事故例を専門のマンガ家により、わかりやすく表現しています。新入社員の安全教育テキストとしてご活用下さい。

■要因と正しい作業例

- ・物動式クレーン
- ・電動工具
- ・油圧ショベル
- ・基礎工事用機械
- ・高所作業車
- ・貨物自動車

A5判 70頁 定価650円(消費税込) 送料270円

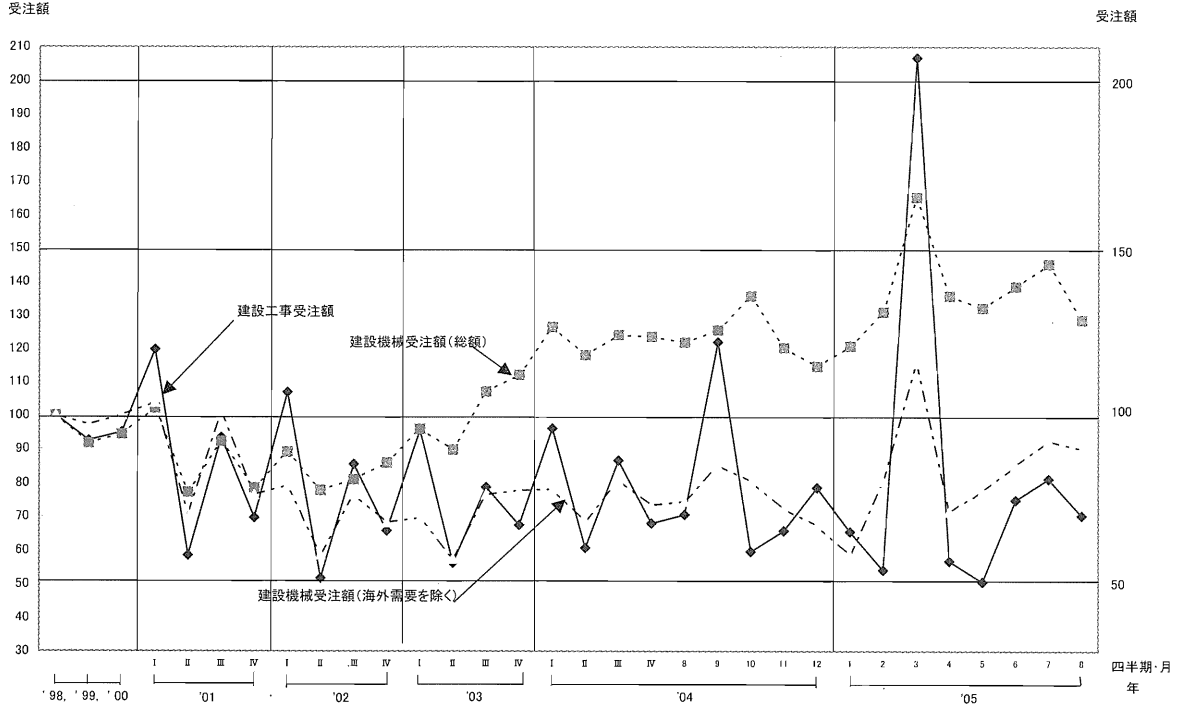
社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (機械振興会館) Tel. 03(3433)1501 Fax. 03(3432)0289

統計

建設工事受注額・建設機械受注額の推移

建設工事受注額：建設工事受注動態統計調査(大手50社) (指数基準 1998年平均=100)
 建設機械受注額：建設機械受注統計調査(建設機械企業数26前後) (指数基準 1998年平均=100)



建設工事受注動態統計調査 (大手50社)

(単位：億円)

年 月	総 計	受 注 者 別						工 事 種 類 別		未 消 化 工 事 高	施 工 高
		民 間			官 公 庁	そ の 他	海 外	建 築	土 木		
		計	製 造 業	非 製 造 業							
1998年	167,747	103,361	16,700	86,662	51,132	4,719	8,535	106,206	61,541	193,823	183,759
1999年	155,242	96,192	12,637	83,555	50,169	4,631	4,250	97,073	58,169	186,191	164,564
2000年	159,439	101,397	17,588	83,808	45,494	6,188	6,360	104,913	54,526	180,331	160,536
2001年	143,383	90,656	15,363	75,293	39,133	6,441	7,153	93,605	49,778	162,832	160,904
2002年	129,862	80,979	11,010	69,970	36,773	5,468	6,641	86,797	43,064	146,863	145,881
2003年	125,436	83,651	12,212	71,441	30,637	5,123	5,935	86,480	38,865	134,414	133,522
2004年	130,611	92,008	17,150	74,858	27,469	5,223	5,911	93,306	37,305	133,279	131,313
2004年 7月	9,391	6,505	1,230	5,275	2,009	404	473	6,684	2,707	135,090	10,374
8月	9,873	6,872	1,179	5,693	2,039	389	573	7,143	2,730	134,739	9,928
9月	17,059	13,233	2,474	10,759	2,680	551	596	13,021	4,038	137,779	14,195
10月	8,335	5,618	1,194	4,424	2,036	351	330	5,802	2,534	136,400	9,719
11月	9,199	6,602	1,612	4,991	1,904	441	252	6,783	2,416	134,761	10,534
12月	10,984	8,113	1,619	6,494	2,032	469	370	8,456	2,528	133,279	12,491
2005年 1月	9,157	6,510	1,350	5,160	1,564	383	700	6,666	2,492	133,104	9,782
2月	7,565	4,826	997	3,829	1,965	434	340	5,005	2,559	129,801	10,949
3月	28,900	16,277	3,296	12,982	10,169	604	1,849	16,275	12,625	138,632	19,897
4月	7,938	6,566	1,681	4,885	793	406	172	6,105	1,832	137,516	9,018
5月	7,071	5,231	1,221	4,010	1,161	383	295	5,205	1,866	136,004	8,865
6月	10,464	7,729	1,489	6,240	1,768	435	533	7,650	2,814	135,675	10,799
7月	11,348	6,949	1,273	5,677	2,239	416	1,743	7,076	4,272	137,122	9,743
8月	9,830	7,234	1,614	5,621	2,054	416	126	7,153	2,677	—	—

建設機械受注実績

(単位：億円)

年 月	'98年	'99年	'00年	'01年	'02年	'03年	'04年	'04年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	'05年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
総 額	10,327	9,471	9,748	8,983	8,667	10,444	12,712	1,076	1,049	1,081	1,169	1,035	987	1,040	1,127	1,422	1,169	1,138	1,193	1,250	1,107
海外需要	4,171	3,486	3,586	3,574	4,301	6,071	8,084	652	667	644	756	664	641	740	714	829	802	740	756	776	646
海外需要を除く	6,156	5,985	6,162	5,409	4,365	4,373	4,628	424	382	437	413	371	346	300	413	593	367	398	437	474	461

(注) 1998年~2000年は年平均で、2001年~2004年は四半期ごとの平均値で図示した。
 2004年8月以後は月ごとの値を図示した。

出典：国土交通省建設工事受注動態統計調査
 内閣府経済社会総合研究所機械受注統計調査